

<p>名勝小金井桜定期パトロール報告書</p> <p>巡回日03年 6月21日(月)</p>	<p>No. 2021-1</p> <p>時間 10:00 ~ 11:30</p>
<p>巡回区間 第1ブロック 参加者 田嶋・石田</p>	<p>記録者 田嶋・石田</p>
<p>1. 全体 久しぶりに定期パトロールに復帰した(石田)。 梅雨の晴れ間であったが、木々はいっばいに葉を広げ青々としている。 葉の萎れもほとんどなく虫害、病害も極めて少ない。</p>	
<p>2. 桜樹 コスカシバの新しいヤニの排出は殆どなく、葉の食痕も極めて少ない。 ヒコバエノ発生が顕著な樹が見られた、 #151, #996, 998 枝の先端部に葉がなく枯れているように見られた樹 #136、#968、#975、#987 葉の着き方が異常 #984 枯死 #178</p>	
<p>3. その他の樹木 水路内の高木の先端が剪定されて林内が明るくなった。 菫屋橋上流右岸に例年通りクズが繁茂している。右岸全体の柵内にササが著しく繁茂している。</p>	
<p>4. 野草 柵内でササの間にノカンゾウが開花中。菫屋橋付近ではヒルガオも開花中 柵外ではヒメジョーンが開花終期。</p>	
<p>5. 緑道 右岸 雑草が膝上くらいまで伸びている。歩行者の通行する部分は、踏み固められて雑草はないが両側の雑草がかなり伸びている。場所により近隣の方によるとみられる草刈りの跡があった。</p>	
<p>6. その他 特記事項 なし</p>	
<p>7. 所感・特記事項など 一部の樹でひこばえが目立つ、出来れば早く除去して欲しい。 折角持参したカメラが電池切れで写真を撮ることができなかった。</p>	